

今後策定予定のガイドライン（概要）

学校運営編

感染症 予防策の 徹底

- 「3つの密」回避、正しい手洗い、咳エチケット（児童・生徒等への指導）
- 毎朝検温、健康観察（児童・生徒等、保護者、教職員等の健康管理）
- 30分に1回以上換気、アルコール消毒液の設置（校内環境の適切な管理）

教育活動 の再開

- 登校時の健康チェック（非接触式体温計）、マスク着用
- 段階的な教育活動の再開（分散登校、時差通学）
- 教室等における密集の回避（1～2m以上確保）
- 飛沫感染の可能性が高い活動（歌唱、身体接触のある活動等）は行わない
- 支援が必要な児童・生徒等の早期発見・早期把握、心のケア
- 長期休業日などを活用して授業日数を確保

〈主なもの〉

臨時休業編

- 感染の疑いがあると判明した場合、感染者が判明した場合など
- 都内感染者の発生状況を踏まえた措置